

令和3年度あいち男女共同参画財団事業報告

＜県民意識の変革＞

注目を集めるイベントや各種講座の開催により、固定的な男女の役割分担意識の変革などを進め、男女共同参画に関する認識の深化、定着を図った。

1 男女共同参画に関する理解促進

あいち国際女性映画祭

世界で活躍する女性監督の映画の上映やトークイベント等の関連事業を通して、男女共同参画意識の啓発を図るとともに、映像制作に関わる女性の社会進出の支援を行った。

また、メイン会場であるウィルあいちに加え、引き続きサテライト会場（ミッドランドスクエア シネマ）での上映を実施した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、入場者を会場定員の50%以内に設定して実施】

ア 期間 令和3年9月2日（木）～9月5日（日） 4日間

イ 会場 ウィルあいち、ミッドランドスクエア シネマ

ウ 内容

・招待作品等

海外作品：中国、韓国、マレーシア、ベトナム等のアジアを始めとした世界各国・地域の女性監督による、日本初公開を含む9作品を上映

国内作品：日本初公開を含む7作品を上映

・フィルム・コンペティション

アニメーション部門

応募総数20作品、ノミネート4作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

実写部門

応募総数138作品、ノミネート8作品上映（グランプリ1作品、観客賞1作品）

・イベント

監督等のトークイベント（12回のうち5回はオンライン登壇）、シンポジウム（2回のうち1回はオンライン登壇）、情報ライブラリー及び交流サロンでの映画祭関連展示

・名古屋難民支援室との共同企画

かつては国を逃れ、日本の難民制度の壁に苛まれている在日ミャンマー人が、東日本大震災の復興支援に立ち上がるドキュメンタリー映画の上映と、難民やミャンマー人を支援している関係者をゲストに迎え、ミャンマーの現状と難民の現状について考えるシンポジウムをオンライン登壇にて開催した。

・ポスター・リーフレット表紙デザイン募集

応募総数54作品、最優秀賞1作品

・クラウドファンディング

映画祭の顔となるジャパン・プレミア（日本初公開作品）を招待するため、クラウドファンディングの手法により字幕製作費用について寄付を募った。

募集期間 令和3年4月16日（金）～5月21日（金）

寄付金額 548,000円 延べ支援者 45人

・ゲスト 映画監督、出演俳優等

来場14人（全員国内）、オンライン・ビデオメッセージ12人（海外3人、国内9人）

- ・参加者 7, 254人
- 映画 2, 034人
- (内訳：ウィルあいち1, 860人、ミッドランドスクエア シネマ174人)
- その他イベント 5, 220人

2 男女共同参画に関する啓発

(1) 男女共同参画セミナー

男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決や新たな活動へのチャレンジ、多様な働き方を可能にする環境づくり等、男女共同参画の促進に向けた講座を開催した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、入場者を会場定員の50%以内に設定して実施】

ア 前期

・テーマセミナー①

「今、話題の『ほめ達』を楽しく体感！～自分も人も大切に！ほめる・認めるコミュニケーション」

令和3年7月3日（土）開催 参加者19人

・テーマセミナー②

「健康と美容 楽しく生きる」

令和3年7月10日（土）開催 参加者18人

・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー①

「睡眠障害へのアプローチ」

令和3年6月27日（日）開催 参加者22人

イ 後期

・テーマセミナー③

「良好な人間関係づくりに役立つ『メンタリング』入門」

令和4年2月5日（土）開催 参加者20人

【新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はオンライン登壇にて実施】

・テーマセミナー④

『『食品ロス』と私たちの未来～“もったいない”のその先へ～』

令和4年2月12日（土）開催 参加者15人

・テーマセミナー⑤

「生き方・活き方・逝き方を支えることが私たちの介護」

令和4年3月5日（土）開催 参加者14人

【新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はオンライン登壇にて実施】

・様々な困難を抱える人々への理解促進セミナー②

「家族のケアを担う子どもたち～ヤングケアラーに寄り添うために」

令和4年2月19日（土）開催 参加者10人

【新型コロナウイルス感染症対策のため、講師はオンライン登壇にて実施】

・公開講座

「人生を描く！ライフデザインとポジティブ心理学」

令和4年2月25日（金）開催 参加者54人

あいち女性連携フォーラムとの協働により実施

- ・親子セミナー

「親子でつくるスプーン・フォーク～奥三河で育った桜の木を使用して～」

令和4年2月6日（日）開催 参加者9人（4組）

(2) ワーク・ライフ・バランス推進事業

女性の社会参画を促進するため、健康で働き続けられるよう心身の調和を保つことをサポートし、男性の育児参加を促進するための教室を開催した。

ア 働く女性のための3R教室

週3教室 参加者396人（1期～10期）

イ パパと遊ぼう「子育てスキンシップ教室」

週3教室 参加者600人（1期～10期）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、1月27日から2月19日の間休止】

(3) 男女共同参画広報誌の発行

主催セミナー等の参加者を効果的に募集するため、男女共同参画広報誌「ウィルプラス」に事業の案内・報告や男女共同参画に関する動き・情報などを掲載し、広報活動を行った。

ア 発行回数 2回（No. 99 7月発行、No. 100 3月発行）

イ 発行部数 各7,000部

ウ 規格 A4判 8ページ

エ 特集テーマ No. 99 「あいち国際女性映画祭2021」

No. 100 「女性が輝く社会をめざして～女性が元気に働き続けられる愛知に向けて～」

<社会参画と交流の促進>

女性が抱える諸問題の解決に向けた支援を行うとともに、社会のあらゆる分野への女性の参画を促進するため、人材育成や課題の解決に役立つネットワークづくりを進め、交流の輪を広げた。

1 心身の健康づくり

ワーク・ライフ・バランス推進事業

心と体の健康づくり及びリフレッシュのための機会を提供した。

女性のためのウェルエイジング教室

週4教室 参加者828人（1期～10期）

2 交流と協働の推進

イベントや講座の共催などを通して、市町村や女性団体等関係機関の連携を強化することにより、事業効果を上げるとともに、団体間の交流を促進した。

(1) サテライトセミナー

遠隔地等でウィルあいちまで来ることが難しい地域に出向き、地元の市町村等と共催で

セミナーを開催することにより、県内全域における男女共同参画の実現に向けた啓発を行った。

ア 実施回数 13回（大府市、西尾市(オンライン配信)、春日井市、知立市、刈谷市、幸田町、岡崎市、東郷町(オンライン登壇)、豊橋市(オンライン)、豊田市(オンライン併用)、南知多町、北名古屋市、小牧市)

【尾張旭市、飛島村については、新型コロナウイルス感染症対策のため中止】

イ 参加者 892人

(2) 協働推進事業

女性団体、NPO、市町村、企業、大学等とのネットワークを構築し、各種連携事業を実施することにより、女性の活躍に向けた機運の醸成を図った。

ア ウィルあいちフェスタ

開催日 令和3年11月20日(土)

参加団体 20団体

イベント内容 講座・講習会：5、発表会：3、その他：12

参加者 586人

イ からふる女性応援士隊による個別起業相談会

【新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を1日8名から4名に変更して実施】

開催日 令和3年6月5日(土) 始め4日間開催 相談者14人

ウ ウィルあいち交流ネットへの支援

- ・情報交換会を毎月開催
- ・ウィルあいち交流ネット通信の編集協力 3回
- ・ウィルあいち交流ネットセミナー

「他人事じゃない女性の貧困 一緒に考えてみませんか」

令和4年2月27日(日) 開催 参加者 61人(うち20人はアーカイブ視聴)

エ その他の協働事業

- ・講演会「男女共同参画について語る～これから進む道～」

共催者 愛知県女性地域実践活動交流協議会

令和3年11月20日(土) 開催 参加者 207人

- ・女性のための創業支援塾－わたらしい起業のはじめ方－

共催者 株式会社日本政策金融公庫

令和3年6月2日(水) 開催 参加者 47人

- ・女性創業者向け個別相談会

共催者 愛知県信用保証協会

令和3年9月11日(土)、25日(土) 開催 参加者 7人

3 社会参画の促進

(1) 男女共同参画人材育成事業

ア 男女共同参画人材育成セミナー

政策や方針決定の場への女性登用の積極的推進、とりわけ県内各市町村において登用できる女性人材を計画的かつ継続的に育成することを目的として、市町村から推薦を受けた

者を対象としたセミナーを実施した。

- ・実施回数 令和3年5月28日（金）始め8日間
- ・主な内容 愛知県の男女共同参画行政、政策・方針決定過程への女性の参画、コミュニケーション、DV、地域福祉、男性にとっての男女共同参画、消費者市民社会、男女共同参画統計データの活用、防災、女性科学者の活躍と性差の科学ほか
- ・参加者 20人

イ フォローアップセミナー

地域実践活動グループの自主的で地域に根ざした活動の一層の推進を図るため、これまでの人材育成セミナー修了生を対象にセミナーを開催した。

- ・「コロナとジェンダー～女性リーダーは、新型コロナウイルスにどう立ち向かったか～」
令和3年12月7日（火）開催 参加者20人

(2) 女性の再チャレンジ支援事業

女性のための起業相談

子育て等で仕事を中断した女性の社会参画を支援するため、起業に関する相談を行った。

令和3年5月19日（水）始め10日間開催 相談者31人

(3) 女性の活躍促進事業（実行委員会事業）

女性の就労の定着や活躍の場の拡大促進に向け、愛知県及び愛知県経営者協会とともに実行委員会を組織し、各種事業を実施した。

ア 働く女性のキャリアアップ・交流事業

管理職として将来活躍する人材を育成するための「女性管理職養成セミナー」や、女性管理職の交流事業を開催した。

- ・女性管理職養成セミナー（4コース・各コース4日間）

【新型コロナウイルス感染症対策のため、半日・対面コースをWEB会議ツールZoomを活用したオンライン方式として実施】

1日・対面コース 参加者15人

1日・オンラインコース 参加者20人

半日・オンラインコース 参加者18人

半日・オンラインコース 参加者17人

- ・女性管理職異業種交流事業

令和3年10月22日（金） 参加者15人

イ 男性管理職向けワークショップ

男性管理職を対象に、女性の活躍に向けた意識改革や、女性も男性も働きやすい環境づくりを目的とするワークショップを対面又はオンラインで6回開催した。

【新型コロナウイルス感染症対策のため、岡崎会場で予定されていた2回をWEB会議ツールZoomを活用したオンライン方式として実施】

- ・「大切な社員を失わない！～介護と育児に職場はどう向き合うか～」
オンライン 参加者9人

- ・「相手を伸ばす、やる気にさせる指導法～解決志向を用いたアプローチ～」
オンライン 参加者14人
- ・「面談スキル～部下が心を開くコミュニケーション～」
対面 参加者12人
- ・「ダイバーシティ推進時代の管理職とは」
対面 参加者10人
- ・「これからのチームビルディング～ダイバーシティと職場風土～」
対面 参加者9人
- ・「部下とのコミュニケーション～性別・世代等の違いによる効果的な伝え方のコツ～」
対面 参加者10人

＜情報の蓄積と発信＞

男女共同参画社会実現のために、必要かつ適切な情報の収集・調査を行い、効果的な情報提供を図った。

1 情報の収集・提供（指定管理事業）

(1) 情報ライブラリーの運営

男女共同参画社会の実現や、女性に関わる様々な問題への対応のため、資料の収集と提供を行うとともに、情報発信のための事業を実施した。

ア 図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの収集と提供

男女共同参画社会の実現に役立つ図書・雑誌・行政資料・視聴覚資料などの資料を収集し、閲覧、貸出し及びレファレンスを行った。

・蔵書数

図書 50,805冊（うち行政資料 7,640冊）、視聴覚資料 1,192点

・図書貸出数 36,590冊（対前年同月比 127.0%）

・視聴覚資料貸出数 2,300点（対前年同月比 124.6%）

・レファレンス件数 2,811件（対前年同月比 131.2%）

イ 情報発信のための事業

男女共同参画に関わる課題解決に向けて役立つ情報の発信や、情報ライブラリーの利用促進を図る企画事業を行った。

また、女性団体、NPO、市町村、企業、大学等との協働による事業を実施することにより、情報発信力を高めるとともに、連携を強化した。

(ア) 情報ライブラリーフェスタ 2回

国の「男女共同参画週間」及び愛知県の「男女共同参画月間」にちなんで、情報ライブラリーで作成したパネルや関連図書等を展示した。

・「男女共同参画のキホン」 6月22日（火）～ 7月25日（日）

・「みんなで！家事」 10月 1日（金）～10月31日（日）

(イ) テーマ展示の実施 6回

時宜を得たテーマを設定し、図書等を展示した。

・「リーダー＝不安を解消しよう」 4月13日（火）～ 6月12日（土）

- ・「男も女も考えたい、生理について」 6月13日(日)～ 8月15日(日)
 - ・「集まれ!!お仕事小説～均等法施行から35年、女性の働き方を考える～」
8月17日(火)～10月10日(日)
 - ・「Let's Men's Cooking!!」 10月12日(火)～12月 1日(水)
 - ・「渡る世間は付き合いばかり～錆びついたコミュ力を取り戻そう～」
12月 2日(木)～ 1月25日(火)
 - ・「身近な人との別れを乗り越える」 2月 2日(水)～ 3月31日(木)
- (ウ) 「DV」及び「人権」のパネル展の実施 2回
「女性に対する暴力をなくす運動」及び「人権週間」にちなんで、パネルと関連図書を展示した。
- ・「知ってほしい DVのこと」 11月2日(火)～11月30日(火)
 - ・「「働く」と「人権」」 12月4日(土)～12月26日(日)
- (エ) 団体等との協働事業「団体活動PRパネル展」の実施 7回
男女共同参画に関わる活動を行う団体に、自らの活動・研究の成果や課題をPRするパネル展を行う場を提供し、情報交換や交流の促進を図った。
- ・「世界自閉症啓発デー」あいち発達障害者支援センター
4月 1日(木)～ 4月15日(木)
 - ・「こんにちはあいちマザーズハローワークです」あいちマザーズハローワーク
7月28日(水)～ 8月13日(金)
 - ・「STEREO REMOVE 学生運営委員 ステレオリムーブ課」愛知淑徳大学ジェンダー・女性学研究所ステレオリムーブ課 8月14日(土)～ 8月28日(土)
 - ・「女性創業者へのきめ細かなサポート」愛知県信用保証協会
9月16日(木)～ 9月30日(木)
 - ・「あいち女性面白マップ2021」ウィル21フォーラム
1月12日(水)～ 1月25日(火)
 - ・「ご存知ですか? 「育児」+「介護」のダブルケア」ダブルケアパートナー
2月 2日(水)～ 2月24日(木)
 - ・「東日本大震災から11年、被災地そして避難者の今」愛知県被災者支援センター
3月 1日(火)～ 3月17日(木)
- (オ) セミナー、情報誌「ウィルプラス」等に関連する展示 8回
ウィルあいち内で実施される講座やイベントに合わせて、関連する資料の展示や資料リストを配布し、講座受講と情報活用による学習効果の向上を図った。
- (カ) テーマ別資料リスト 47種作成・配布 (一部はWEBページ掲載)
- (キ) 男女共同参画啓発パネルの貸出
県や市町村のイベント等に、情報ライブラリーが作成した啓発パネルの貸出を行い、啓発活動を支援した。
岡崎市始め68件(啓発パネル延べ78組)
- (ク) 県内大学等の学外授業の受入、オンライン講義で動画配信
金城学院大学始め3大学等

(ケ) リクエスト制度の実施

収集方針に合致する未所蔵の図書を、来館せずにWEBページのフォームなどから購入等を申し込むことができる制度を新設した。

受付冊数 44冊（うち購入13冊、他館取寄19冊、不受理12冊）

(コ) 郵送貸出・返却制度の実施

郵送による、在架書籍の貸出・返却制度を新設した。なお、図書館経由で図書等の貸し借りする相互貸借制度も引き続き実施している。

郵送返却 8件31冊 相互貸借 貸出23件37冊、借用19件19冊

(ク) SNSを利用した情報発信の実施

ツイッターで企画展示やイベントの開催など鮮度の高い情報や、臨時休業など緊急性のある情報、男女共同参画に関する最新情報を写真とあわせて発信した。

ツイッターフォロワー数 123人

(シ) 指定管理者コングレ・愛知グループ自主事業

①情報ライブラリー利用ポイントカード

図書等の貸出冊数に応じてポイントを付与し、特典グッズと交換できるサービスで利用促進を図った。一般利用者向け「ポイントカード」のほか、対象を中学生までとする「こどもポイントカード」を配布した。

②「お役立ち情報 発信ボックス」の設置 4回

女性の活躍促進や男性の意識啓発などに役立つ、イベントや相談窓口などの情報を収集・提供する。

- ・「あなたのバランスで働こう。～Best Choice Your Work～」

4月 8日（木）～ 7月 3日（土）

- ・「父親のモヤモヤ解消します！～妻も子どもも自分も笑顔に～」

7月 4日（日）～10月 3日（日）

- ・「誰かに話してみませんか～身近な人からの暴力～」

10月 5日（火）～ 1月 9日（日）

- ・「もっと知りたい！LGBT」 1月12日（水）～ 3月31日（木）

③子ども向け利用促進イベント「ライブラリークエスト」の実施

資料の貸出しに応じてクエストカードにシールを貼り特典グッズと交換できる、親子で参加可能なイベントを実施した。

7月15日（木）～ 9月30日（木） 参加者163人

(2) 情報提供事業

男女共同参画に関する各種情報を収集し、インターネット等により情報提供を行った。

- ・ホームページアクセス数 981,045件

<理事会等の開催>

財団の運営に関する重要事項を審議するため、理事会及び評議員会を開催した。

- ・理事会 3回（令和3年6月、令和4年1月、令和4年3月）
- ・評議員会 2回（令和3年6月、令和4年1月）